

東部地区社協だより

東部地区社会福祉協議会

=東部地区社協の構成町会・自治会=紙敷新田町会、紙敷中内薄浦町会、紙敷向新橋町会、和名ヶ谷町会、大橋町会、秋山町会、秋山自治会、高塚新田自治会、高塚団地自治会、梨香台団地自治会、河原塚第一町会、河原塚第二町会、河原塚南町会、河原塚南山自治会、ブルーミングガーデン松戸南自治会

編集：東部地区社会福祉協議会 広報部会
発行：石山 峰雄
〒270-2222 松戸市高塚新田494-9（東部市民センター内）
電話／047-391-6581
FAX／047-703-8866
eメール tobu@matsudo-shakyo.com

第75号 令和6年12月



和名ヶ谷 国分川にて撮影

『魅力ある東部地区社協を目指して・・・』

事務局次長

井坂明美



どのように活動をする、東部地区の皆様
に喜んで頂けるだろうか？

どのような活動をする、全世代の皆様
に期待されるような東部地区社協になれるだ
ろか？

私たち東部地区社協は考えています。

東部地区社協は、(企画部会)(広報部会)(会
食部会)(健康増進部会)(家事支援部会)(子
育て支援部会)そして今年度の新設した(福
祉教育部会)の7部会と役員会で、活動して
います。

詳しい内容は、紙面でしたら広報紙で、イ
ンターネットでしたら、松戸市東部地区社協
で検索しますと情報が掲載されています。是
非、事業やイベントに参加してください。そ
して、ご意見やご感想をお寄せください。

魅力ある東部地区社協にな
るために、私たちは努めてい
きます。そして、東部地区に
住んで良かったと思って頂け
ますよう、お手伝いをさせて
頂きたいと思えます。



—東部地区社協 QRコード—

地域の「イベント」や「お知らせ」を掲載！



老若男女が大勢集う！ 第17回東松戸まつり

令和6年9月28日(土) 東松戸中央公園

前日はあいにくの雨模様で実施が危ぶまれる中でしたが、当日は時折晴れ間も
のぞく曇り空となり無事開催されました。開会式の挨拶では、第17回を迎えたこ
と、東部地区の住民増加が松戸市50万人突破につながったことについて、大リー
グで活躍される大谷選手の背番号やホームラン数につなげる話題が出るなど、和
やかな雰囲気ですタートしました。

今年度は、出店が54店舗、舞台出演が20団体にあたり、公園全体がまつり会場
となって大勢の方々が来場していました。

出店は、おまつり定番の食べ物や飲み物、加えてケバブやカステラ、ピンチハ
ンガー、ウクライナ土産など、多岐にわたって軒を連ね、行列もでき、にぎやか
に販売していました。

舞台の出演者の方々は、この日のために練習を積んできて、華やかな衣装や演
出と共に笑顔いっぱい楽しんでダンスや演奏等を披露していました。ベリーダンス
の方は、舞台袖で手拍子しながら、「ラテン系の曲はやっぱり体力を使うのよね」と
と楽し気に話されていました。ダンスチームのキッズは、前の舞台の民舞を眺め、「ど
うして(花笠を)かぶっているの?どうしてあの踊りをしているの?」と興味津々

の様子でした。沢山の団体が集まる東松戸まつりならで
はの微笑ましい交流・光景を垣間見ました。

昨年度よりも30分終了時刻が延びましたが、最後の最
後まで人の絶えない盛大なおまつりとなりました。関係
者の方々の結束力がおまつりの成功につながり、地域の
まつりとして定着してきたことを強く感じました。



大橋地区2年連続優勝！ 第53回東部地区市民大運動会

令和6年10月6日(日) 松戸市立第五中学校グラウンド

前日の雨で開催が危ぶまれる中、早朝より実行
委員会の皆様がグラウンドを整備してくださり、
無事、第53回東部地区市民大運動会が、第五中学
校にて開催されました。

東部地区の各自治会・町会から参加者・スタッフ
が集まり、8地区に分かれ、子どもからシニアまで、
様々な競技において熱戦が繰り広げられました。

来賓の方を迎えての入念な準備体操から始まり、
ボトル引きリレー、輪投げ、カード合わせリレー
など、誰でも楽しめる種目もあれば、地区の精鋭
が揃って競う、徒競走やリレーなど、「大人の本気
の運動会」。

親子ボール送りリレーや親子玉入れでは、家族
の絆を、綱引きやリレーでは、各地区の団結力を
感じました。

昼食休憩では、太鼓の演奏や民踊が披露され、
地区を超えて交流を楽しむ様子が見られました。

閉会・解散後の各地区の反省慰労会では、
今年の結果に満足することなく、「綱引きは
あの地区が強かった」「あの地区を見習おう」
など、次を見据えた議論が交わされ、地区ご
とに大いに盛り上がった一日となりました。

大橋	232	和名ヶ谷	216
大秋山	205	紙敷新田	191
高塚新田	181	高塚団地	155
紙敷	141	河原塚	138



地域の方々を支援^(M) 包丁研ぎの取り組み (家事支援部会)

令和6年6月10日(月) 秋山自治会集会所

秋山自治会集会所(旧・秋山団地自治会館)にて、家事支援部会が「包丁研ぎ」を行っているとのこと、取材して来ました。

当日は、朝方少し雨が降っていたこともあり、包丁を持参していただく方々の出足は鈍かったようです。

秋山自治会・婦人部の方に予約方法をお聞きしたところ、「高齢者の方々が集まる場所でお知らせしています」とのことでした。

顔見知りの方が多いようで、和気あいあいとコミュニケーションが広がり、自然と笑顔が沸き上がるのが印象的でした。

実際に包丁を研ぐ家事支援部会サポーターの方々は、長年携わっているプロフェッショナルな方が多く、仕上がった包丁は切れ味を取り戻し鋭く見えました。

家事支援部会さんは、包丁を輝かせると共に、地域コミュニケーションの笑顔を咲かせているのだと感じる日となりました。



頼りになる街のお医者さん！ 〈新東京病院の医師による福祉講演会〉

令和6年6月22日(土) 東部市民センター4階ホール

ひとつめのテーマは消化器外科副院長青山医師の「ほんとは怖い胆石症〜わたしの胆石は大丈夫?〜」の講演です。何故石ができるのか、石の成分、石の出来やすい人、石ができてしまったら治療は必須なのか、痛みが出たことのない人は治療不要であること、今までに感じたことのない痛みがあればすぐに病院に行くこと、検査方法、治療方法、尿路結石とは違うこと、胆石の痛みは胃痛と間違やすい、油物や甘いものが好きな人に出来やすい、一度でもみぞおちの痛みがあったら受診したほうがよい、胆嚢炎・胆管炎に至ると致命的となりうる、胆嚢結石は胆嚢摘出術、胆管結石はERCP(胃カメラ)を行う、等の説明を頂きました。

ふたつめのテーマは消化器外科部長飯田医師の「膵がんと、どんな病気?知ってほしい膵がんのこと」の講演です。膵臓の構造、膵がん症例の増加傾向、他の消化器がんと比べ悪性度が高いこと、膵がんは死亡率が高いこと、60歳以上の患者が9割を占めていること、何故膵がんの予後が悪いのか、膵がんの症状、危険因子は大量飲酒と喫煙、治療方針は外科的切除が唯一の根治的治療、膵臓の検査・診断や手術は難しい、膵がんの早期発見と安全で確実な手術、等の説明を頂きました。

日頃あまり気に掛けてない胆嚢や膵臓はとても重要な臓器であり、痛みや違和感があった場合は速やかに掛りつけ医師に受診した方が良く、ということを感じする講演でした。最終的に新東京病院が東部地区にはあることが大変強く思いました。二人の先生の説明も解りやすく、大変頼り甲斐のある印象を受けました。



初の試み★東部地区ポッチャ大会

令和6年6月30日(日) 県立矢切特別支援学校体育館

スポーツを通して地域の方々と交流を図るべく、東部地区として初めての試みとなるポッチャ大会が開催されました。

快い風が会場を吹き抜けたこの日、小学生から80代までを含む1チーム6名15チームが参加し、5つのグループに分かれ競技を楽しみました。プレーをする側だけでなく、審判も、皆がルールを教わりながら、和気あいあいとした雰囲気の中で試合が始まり、コツを掴んでいくにつれ、選手達からは気迫が感じられ、投球後は一喜一憂する姿も見られました。午後には全員参加のゲーム大会が行われ、決められた距離にボールを止める「投球精度」を競いました。数時間前に初めてボールを手にしたとは思えないボールが繰り出される度に、大きな歓声があがっていました。

初回の開催にも関わらず大きな混乱も無く、笑顔の絶えない一日となりましたのも、大会運営に携わられた皆様のご尽力はもとより、設備・用具の揃った会場を提供してくださった県立矢切特別支援学校様のご支援あつてのことだと思えます。



ちいきのひろば

ご自慢のペット紹介

①地区名 ②ニックネーム ③ペットのお名前

前回に続き、皆様より寄せられたペットの紹介特集です。ペットの名前と飼い主さん、地区名を紹介します。また、今後も読者の皆様の声や地域の情報、ペットの写真等を広く募り、紙面に掲載していきます。メール、郵便（手紙・はがき）、ファックスにて受け付けます。氏名（匿名希望の有無）、住所を明記の上、お寄せください。掲載された方には粗品をお渡しします。（メールアドレス、住所、ファックス番号は表面タイトル下にあります。）



①高塚 ②愛莉 ③チップ



①秋山 ②なべ ③きなこ・もなか



①和名ヶ谷 ②M・S ③ちび・たった

happy



①高塚 ②こっちゃん ③モカ



①和名ヶ谷 ②昼茸
③まるしゃん、チャーくん



①和名ヶ谷 ②しい ③剣心



①高塚 ②もつ煮込み ③モカ

寄付の御礼

●高塚団地友の会様より使用済み切手と書き損じはがきをいただきました。他2名様より、使用済み切手の寄付をいただきました。また、ささえあいフードバンクへ東陽子様、田村文枝様、山田由紀子様、瀧口由美子様、土方良子様、ひまわりの丘様、他2名様より各自、食品の寄付をいただきました。ありがとうございます。

事務局の紹介

7月2日より、新しい事務局員が入りました。山室さんです。事務局2名体制となりました。よろしく願います。



「五中生とのふれあい会食会」は、生徒代表の挨拶ではじまり、地域の方々と1年生らで一緒にいただきます。部活動は何？将来の夢は？もうすぐ定期テストだねなど、話題は尽きることなく、各テーブル楽しく賑やかな会食となりました。SDGsへの取り組みの1つとして、牛乳にストローがなく、またパックの畳み方を生徒から教わる一幕も。会食後は3年生が司会となり、レクリエーションを行ってくれました。一つ一つに五中生である誇り、地域とのつながりを感じました。

5年ぶりの開催！ 五中生とのふれあい会食会
令和6年6月11日(火) 松戸市立第五中学校